



# 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オーナミ  
 コード番号 9317 URL <http://www.0073.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 清水 正次郎  
 (氏名) 林 宏一

TEL 06-6445-0073

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,264	△8.4	80	△19.5	83	△19.2	53	△21.0
27年3月期第1四半期	2,472	12.2	100	50.4	103	46.3	67	77.9

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 66百万円 (△8.8%) 27年3月期第1四半期 72百万円 (135.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	5.09	—
27年3月期第1四半期	6.44	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,332	5,170	49.7
27年3月期	10,454	5,209	49.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 5,139百万円 27年3月期 5,178百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	— 円 銭	0.00 円 銭	— 円 銭	10.00 円 銭	10.00 円 銭
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	1.1	227	7.5	222	△0.1	134	△3.0	12.81
通期	10,400	2.8	530	3.2	515	△1.0	309	△8.2	29.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	10,500,000 株	27年3月期	10,500,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	43,289 株	27年3月期	43,289 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	10,456,711 株	27年3月期1Q	10,458,334 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安傾向の定着を背景として、輸出企業を中心に企業収益は改善してきており、個人消費も緩やかに持ち直しております。一方国際経済は、米国は堅調に推移しておりますが、ギリシャ債務問題や中国経済の減速等、先行きは不透明な状況が続きました。

この間、当社グループを取りまく経営環境は、全般的な国内景気の回復により荷動きは上昇傾向にありますが、同業者間の競争に加え、円安による資機材の高騰、人手不足による人件費高騰と、依然として厳しい状況で推移しました。

このような情勢のもと、昨年5月に竣工しました大型天井クレーンを有する堺事業所の新倉庫（9号倉庫）による、重量物の保管、作業場所の提供、梱包作業等の受注拡大に努めてまいりました。また、社船の3隻体制により、従来備船で賄っていた案件を社船に取り込むとともに、効率配船を行うことにより売上、収益拡大を図るなど積極的な営業活動を展開してまいりましたが、輸出案件の減少等により、当第1四半期連結累計期間の営業収入は22億64百万円と前年同四半期比8.4%の減収となりました。

一方、利益面におきましては、全社的にコストダウンに取り組み、自車・社船の活用及び配車・配船の効率化による輸送コストの低減、作業の効率化による業務改善を推進するなど、積極的な企業内努力による利益確保に努めてまいりましたが、営業収入の減少を補うことが出来ず、経常利益は83百万円と前年同四半期比19.2%の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益が減少したことにより、53百万円と前年同四半期比21.0%の減益となりました。

営業収入の概況をセグメント別にみますと、物流事業につきましては、自動車産業向けプレス機器の輸出梱包や、各種プラント機器類の海上輸送が減少したことにより、その収入は21億71百万円と前年同四半期比9.1%の減収となり、セグメント利益は1億88百万円と前年同四半期比4.9%の減益となりました。

その他につきましては、保険代理店収入や車両等整備作業が増加したことにより、その収入は92百万円と前年同四半期比9.7%の増収となりましたが、セグメント利益は18百万円と前年同四半期比8.9%の減益となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億22百万円減少して103億32百万円となりました。流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ76百万円減少して37億11百万円となりました。固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ45百万円減少して66億20百万円となりました。

流動資産の減少の主な要因は、受取手形及び売掛金が1億44百万円減少したことによるものであります。

固定資産のうち、有形固定資産は前連結会計年度末に比べ54百万円減少して63億60百万円となりました。この主な要因は、減価償却の実施によるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ27百万円増加して29億85百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が増加したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億12百万円減少して21億75百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少して51億70百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の配当によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末49.5%から49.7%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,046,363	1,006,500
受取手形及び売掛金	2,157,422	2,013,192
電子記録債権	94,373	121,780
繰延税金資産	91,930	91,930
その他	402,057	481,823
貸倒引当金	△3,375	△3,401
流動資産合計	3,788,772	3,711,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,353,770	1,333,689
土地	4,047,092	4,047,092
その他（純額）	1,014,952	980,120
有形固定資産合計	6,415,815	6,360,902
無形固定資産		
その他	35,636	34,984
無形固定資産合計	35,636	34,984
投資その他の資産		
投資有価証券	140,678	149,538
その他	78,622	79,452
貸倒引当金	△4,575	△4,575
投資その他の資産合計	214,725	224,416
固定資産合計	6,666,177	6,620,302
資産合計	10,454,949	10,332,129

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	698,010	617,782
短期借入金	1,290,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	242,164	242,164
未払法人税等	154,469	34,324
賞与引当金	221,041	114,473
役員賞与引当金	13,150	3,300
その他	339,314	473,670
流動負債合計	2,958,149	2,985,713
固定負債		
長期借入金	870,504	806,538
繰延税金負債	138,888	143,600
役員退職慰労引当金	64,310	54,513
退職給付に係る負債	850,662	840,795
特別修繕引当金	68,150	58,135
その他	295,144	272,047
固定負債合計	2,287,660	2,175,629
負債合計	5,245,809	5,161,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	525,000	525,000
資本剰余金	112,420	112,420
利益剰余金	4,612,217	4,560,912
自己株式	△8,231	△8,231
株主資本合計	5,241,407	5,190,101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,644	46,500
為替換算調整勘定	11,018	11,010
退職給付に係る調整累計額	△113,848	△108,152
その他の包括利益累計額合計	△63,185	△50,641
非支配株主持分	30,917	31,326
純資産合計	5,209,139	5,170,786
負債純資産合計	10,454,949	10,332,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業収入	2,472,509	2,264,523
営業原価	1,994,706	1,799,892
営業総利益	477,803	464,631
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	142,136	147,436
賞与引当金繰入額	57,445	62,115
役員賞与引当金繰入額	3,300	3,300
退職給付費用	19,257	16,028
役員退職慰労引当金繰入額	3,213	4,113
その他	152,090	150,840
販売費及び一般管理費合計	377,442	383,834
営業利益	100,360	80,797
営業外収益		
受取利息	41	34
受取配当金	1,998	2,898
固定資産売却益	5,030	1,848
その他	2,529	3,348
営業外収益合計	9,600	8,130
営業外費用		
支払利息	5,596	4,855
その他	1,183	679
営業外費用合計	6,780	5,534
経常利益	103,180	83,393
税金等調整前四半期純利益	103,180	83,393
法人税等	34,788	29,722
四半期純利益	68,392	53,670
非支配株主に帰属する四半期純利益	971	408
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,421	53,261

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	68,392	53,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	757	6,856
為替換算調整勘定	△2,616	△8
退職給付に係る調整額	6,102	5,695
その他の包括利益合計	4,243	12,543
四半期包括利益	72,635	66,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,664	65,804
非支配株主に係る四半期包括利益	971	408

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。